

Release Notes—KONA Version 5.1



全般

KONA version-5.0ドライバは、他のビデオキャプチャカードと同時に動作させる事はできません。もし他のビデオキャプチャカードまたはドライバがインストールされたコンピュータにKONAカードをインストールする場合は、KONAソフトウェアに付属する”AJA Conflict Checker”を使用して下さい。”AJA Conflict Checker”は新しいドライバをインストールするにあたって取り除く必要がある古いドライバやソフトウェアファイルを特定するのに役立ちます。また、初めてKONAカードを使う場合は、Read Me First書類、ユーザマニュアルを必ず確認してください。

重要な記載事項—必ずお読みください

- ・ KONA version-5.1ドライバは、Final Cut Studio 2専用（Final Cut Pro 6以降）です。それ以前のFinal Cut Proでは動作しません。各バージョンがサポートするFinal Cut Proのバージョンは次の通りです。
 - FCP 6.0.x - Kona ソフトウェア バージョン 5.1 (Leopard, Tiger OS対応)
 - FCP 6.0.x - Kona ソフトウェア バージョン 4.0 (Tiger OS対応)
 - FCP 5.1.x - Kona ソフトウェア バージョン 3.1 から 3.4 (Tiger OS対応)
 - FCP 5.0.x - Kona ソフトウェア バージョン 3 (Universal Binary対応)
- ・ 以前のバージョンから引き継いだ簡易セットアップがFinal Cut Studio 2で正しく機能しない場合がありますのでご注意ください。
- ・ AJAは、KONAシリーズの各ボードに対して専用のドライバソフトウェアを用意提供しています。誤ったドライバソフトウェアをインストールするとKONAコントロールパネルから「No Board」の警告を受けます。使用するKONAカードに対して正しいドライバソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
- ・ 以前のバージョンのドライバソフトウェアを使用しなければならない場合は、次の手順に従って現在使用中のドライバソフトウェアをアンインストールする必要があります。新しいバージョンの上に古いバージョンのドライバをインストールすることはしないでください。
 1. KONA Uninstallerを起動し、実行します。
 2. その後、望ましいKONAソフトウェアをインストールしてください。

改良と修正点

- ・ すべてのインターレースフォーマットにおけるテープに編集時のフレーム精度を改善
- ・ テープに編集およびビデオキャプチャー時のRS422マシンコントロールを改善
- ・ MotionとAfter Effectsにおける10ビットRGB出力を改善
- ・ デスクトップモードで運用時にAfter Effectsがクラッシュする問題を解決
- ・ KONAがデフォルトモードに切り替える際、カスタムテストパターンがリセットされるように改善
- ・ 管理者権限がなくてもコントロールパネルのプリセットを保存できるように改善
- ・ Final Cut ProとMotionを切り替えて使用した際にシンクが外れる可能性のある問題を改善

PCIeスロットの設定とMac Proファームアップの推奨

- ・ Mac ProのPCIeスロットは工場出荷時において、スロット1=x16レーン、スロット2=x1レーン、スロット3=x4レーン、スロット4=x4レーンとなっています。AJAは、スロット3にKONAカードをインストールし、“Expansion Slot Utility”を用いてKONAカードにx4レーンを与える設定を勧めます。
- ・ Mac Proで設定できるPCIeスロット構成の詳細は、次のURLに記載されています。

http://developer.apple.com/documentation/Hardware/Conceptual/HWtech_PCI/Articles/pci_implementation.html

- ・ “Expansion Slot Utility”は以下の場所にあります。“Expansion Slot Utility”と次の図を照らし合わせて、適切なセッティングがされているかを確認して下さい。

Mac Pro: /System/Library/CoreServices/Expansion Slot Utility

- ・ AJAは、Mac Proの最適なパフォーマンスを得る為に、アップルから配布されるMac Pro EFI Firmwareの最新版をダウンロードして、実行することを推奨します。



(拡張スロットユーティリティウインドウ)